

中2

数学

小テスト

こたえ

名前

式による説明

____月 ____日

1 数を文字の式で表す

各20点【40点】

次の数を、文字を使った式で表しなさい。

- ☐ (1) 連続する3つの整数のうち、まん中の数が n のときの、もっとも小さい数 $n - 1$
- ☐ (2) n を整数とすると、偶数 $2n$ の次の偶数 $2n + 2$

2 説明を完成させる

各20点【60点】

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- ☐ (1) 偶数と偶数の和は、偶数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕 m, n を整数とすると、1つの偶数は ア $2m$ 、もう1つの偶数は イ $2n$ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア}$ $2m$) + $(\text{イ}$ $2n$) = ウ $2m + 2n$ = $2(m + n)$

$m + n$ は整数だから、 $2(m + n)$ は エ 偶数 である。

- ☐ (2) 連続する3つの整数の和は、まん中の数の3倍になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕まん中の整数を n とすると、連続する3つの整数は、 ア $n - 1$, n , イ $n + 1$ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア}$ $n - 1$) + n + $(\text{イ}$ $n + 1$) = ウ $3n$

ウ $3n$ は、まん中の数 n の エ 3倍 である。

- ☐ (3) 連続する5つの整数の和は、5の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕まん中の整数を n とすると、連続する5つの整数は、 $n - 2$, ア $n - 1$, n , イ $n + 1$, $n + 2$ と表される。

それらの和は、 $(n - 2) + (\text{ア}$ $n - 1$) + n + $(\text{イ}$ $n + 1$) + $(n + 2)$ = ウ $5n$

n は整数だから、 ウ $5n$ は エ 5の倍数 である。

時間

分

点

/ 100点

